

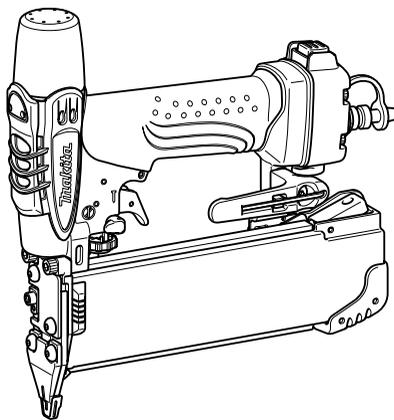
Makita

ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書

高圧仕上釘打

モデル AF55 1H



このたびは**高圧仕上釘打**をお買い上げ賜
わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよく
お読みいただき本機の性能を十分ご理解
の上で、適切な取り扱いと保守をしてい
ただいて、いつまでも安全
に能率よくお使いくださる
ようお願い致します。
なお、この取扱説明書はお
手元に大切に保管してくだ
さい。



目次

・ 主要機能	3
・ 安全上のご注意	4
・ 各部の名称および標準付属品	7
・ 別販売品のご紹介	8
・ 使い方	12
・ ご使用前の確認	12
・ コンプレッサの選定について	13
・ エアホースの選定について	13
・ コンプレッサ・エアホースの保管・点検	13
・ 釘の入れ方	14
・ 空打ち防止機構について	15
・ 打ち込み深さ調整について	15
・ トリガロックの操作方法	16
・ フックについて	17
・ ノーズアダプタの使い方	17
・ ノーズアダプタの取り付け方法	18
・ ノーズアダプタの保管	18
・ エアホースの接続	19
・ エアダスタの使い方	20
・ 打ち込み方法	21
・ 釘詰まりの直し方	22
・ 保守・点検について	23
・ 本機のお手入れ	24
・ ご修理の際は	24

主要機能

モデル	AF551H
主要機能	
使用空気圧力	0.98 ~ 2.26MPa (10 ~ 23kgf/cm ²)
使用釘	仕上釘 : 15 ~ 55mm 超仕上釘 : 15 ~ 50mm
釘装てん数	100本 (1連)
質量	1.2kg
本機寸法	長さ 240mm × 幅 64mm × 高さ 235mm
使用ホース内径	高圧用エアホース φ5.0mm 以上

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の **⚠ 警告** ・ **⚠ 注意** ・ **注** の意味について

ご使用上の注意事項は **⚠ 警告** と **⚠ 注意** ・ **注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠ 警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、**⚠ 注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

JPB117-6

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠ 警告

1. ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。
 - ・ 本機の取扱知識が不十分な場合、事故の原因になります。
2. 次のときは、本機を使用しないでください。
 - ・ 事故の原因になります。
 - 疲れているとき、身体が不調なとき。
 - 酒類や菓物を飲んで正常な操作ができないとき。
3. 保護メガネ、耳栓を装着し、また作業環境に応じてヘルメットなども着用して釘打ち作業をしてください。
 - ・ 装着しないと打ち損じの釘や釘の連結片で目などにけがをしたり、排気音で耳を傷める原因になります。
4. 揮発性可燃物（ガソリン・シンナーなど）の近くでは使用しないでください。
 - ・ 釘を打ち込むときの火花で火災を起こす恐れがあります。
5. 釘打ち作業以外の用途には使用しないでください。
 - ・ 事故の原因になります。
6. 本機に刻印や溶接等の改造をしないでください。
 - ・ 外枠が破損し、けがの原因になります。
7. 動力源は圧縮空気を使用してください。
 - ・ 圧縮空気以外のガス（プロパン、アセチレン、酸素など）を用いると爆発する恐れがあります。
8. 圧縮空気の圧力は0.98 ~ 2.26 MPa（10 ~ 23kgf/cm²）の範囲内で使用してください。
 - ・ 高過ぎる圧力は、本機損傷による事故の原因になります。
9. 安全装置が正常に作動するか確認してからご使用ください。
 - ・ 安全装置に異常があると、事故の原因になります。
10. 足場を使って作業する場合、常に足場をしっかりとらせ、バランスが保てる姿勢で作業してください。
 - ・ 足場が不安定だと事故の原因になります。
11. 屋根などで作業をするときは、前進しながら打つようにしてください。
 - ・ 後退しながら打つと足を踏みはずし、事故の原因になります。
12. 近くに人がいないことを確認してから作業を始めてください。
 - ・ 打ち損じの釘や釘の連結片などがあたりけがをする原因となります。

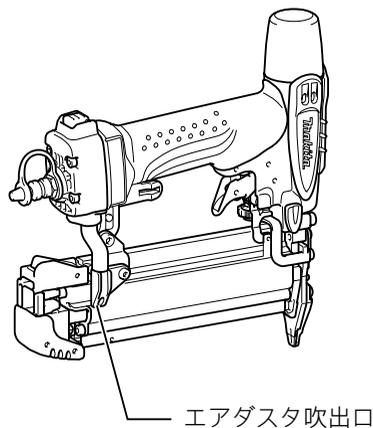
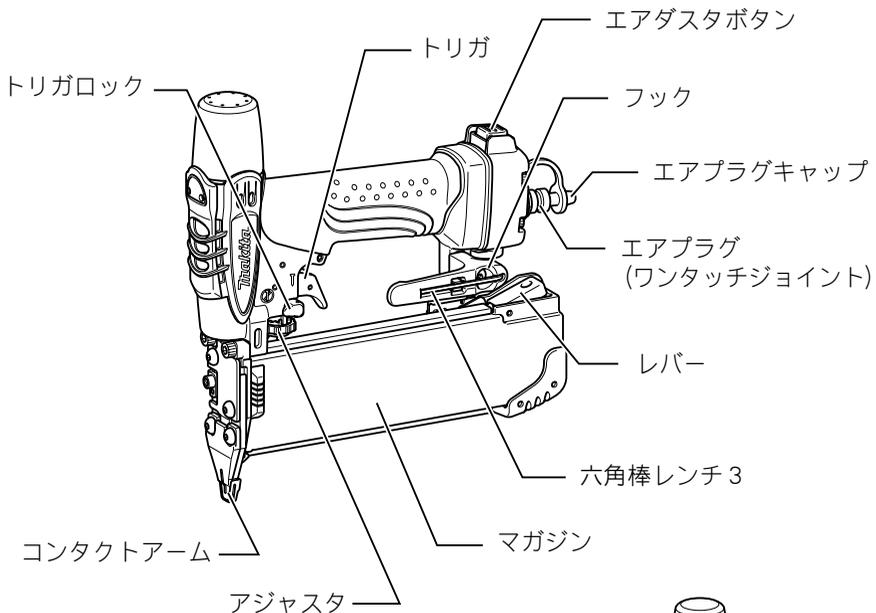
⚠ 警告

13. 壁の内、外側からの同時作業はしないでください。
 - ・ 釘が突き抜けたりそれたりしたとき、事故の原因になります。
14. 高所での作業のときは、ホースの固定箇所を設けてください。
 - ・ 不意に引っ張られたり、引っかかったりしたとき、事故の原因になります。
15. 射出口やエアダスタ吹出口を人に向けたり、手足を射出口やエアダスタ吹出口付近に近づけたりしないでください。
 - ・ 誤って発射した場合に事故の原因になります。
16. トリガに指をかけたまま持ち運んだり、手渡しなどをしないでください。
 - ・ 誤って発射した場合に事故の原因になります。
17. エアホースをつなぐときは、トリガに指をかけないでください。
 - ・ 誤って発射された場合に事故の原因になります。
18. 次の場合は、トリガをロックしエアホースを本機からはずしてください。
 - ・ 誤って本機が作動すると事故の原因になります。
 - 修理する場合。
 - 釘を装てんする場合、また取り出す場合。
 - 作業中、本機を持って移動する場合。

⚠ 注意

1. 裾や袖の締まりのよい服装をしてください。
 - ・ 袖口や裾の開いた衣服などで作業しますと、事故の原因になります。
2. 作業場は、いつも明るくきれいにしてください。
 - ・ 暗かったり、ちらかったところでの作業は事故の原因になります。
3. 使用前に、部品が損傷していないか、ボルトがゆるんでいないかを点検してください。
 - ・ 不完全な本機を使用すると、事故の原因になります。
4. 作業する箇所に電線管やガス管などの埋設物がないことを確かめてください。
 - ・ 埋設物を損傷すると感電やガス漏れ事故の原因になります。
5. 射出口を確実に材料に当ててください。
 - ・ 確実に当てていないと、釘がはね返り、事故の原因になります。
6. 作業中は、本機に顔などを近づけないでください。
 - ・ 釘の上や木の節などに当たった場合、本機が大きく反動し、けがをする原因になります。
7. 作業中に本機の調子が悪くなったり、異常に気づいた場合には、ただちに使用を中止してください。
 - ・ そのまま使用していると事故の原因になります。
8. 本機およびコンプレッサは、空気充てんのまま長時間直射日光に当てて放置しないでください。
 - ・ タンク内および本機内の高圧の空気がさらに高圧になり、事故の原因になります。
9. 本機の握り部は常に乾かしてきれいな状態を保ってください。
 - ・ 握り部が滑りやすいとけがの原因になります。
10. いつも安全に能率よくご使用いただくために、定期点検をおすすめします。点検修理は、お買い上げの販売店またはお近くの当社営業所にお申し付けください。
 - ・ 修理の知識や技術のない人が修理しますと、事故の原因となります。

各部の名称および標準付属品



標準付属品

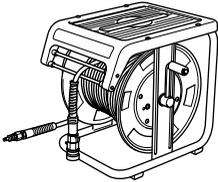
- ・ ノーズアダプタ (2 個)
- ・ 油サシ (タービン油 JIS2 種 ISO VG32)
- ・ セーフティゴーグル (保護メガネ)
- ・ 六角棒レンチ 3 (本機取付)
- ・ プラスチックケース

別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げ販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。
- ・ 高圧スリックホース
10m 巻 部品番号 A-46280
20m 巻 部品番号 A-46296
30m 巻 部品番号 A-46305



- ・ 高圧タフリール (本体のみ)
部品番号 A-49242
- ・ 高圧タフリール 30M
部品番号 A-49220



- ・ スプレーオイル
部品番号 A-46121



別販売品のご紹介

・ 仕上釘

種類	材質	長さ (mm)	色	型式	小箱		大箱 (小箱入数)
					部品番号	入数	
	鉄	15	茶	F15 チャ	F-00187	3,000 本	10 箱 × 2 箱
			薄茶	F15 ウスチャ	F-00190		
			ベージュ	F15 ベージュ	F-00206		
			白	F15 シロ	F-00219		
		20	茶	F20 チャ	F-00222	3,000 本	10 箱 × 2 箱
			薄茶	F20 ウスチャ	F-00235		
			ベージュ	F20 ベージュ	F-00248		
			白	F20 シロ	F-00251		
		25	茶	F25 チャ	F-00264	3,000 本	5 箱 × 4 箱
			ライトオーク	F25 ライトオーク	F-01909		
			ライトメイプル	F25 ライトメイプル	F-00277		
			薄茶	F25 ウスチャ	F-00280		
			ベージュ	F25 ベージュ	F-00293		
		30	白	F25 シロ	F-00309	3,000 本	5 箱 × 4 箱
			茶	F30 チャ	F-00312		
			ライトオーク	F30 ライトオーク	F-01970		
			ライトメイプル	F30 ライトメイプル	F-00325		
			薄茶	F30 ウスチャ	F-00338		
			ベージュ	F30 ベージュ	F-00341		
		35	白	F30 シロ	F-00354	2,000 本	5 箱 × 4 箱
			茶	F35 チャ	F-00367		
			ライトオーク	F35 ライトオーク	F-01912		
			ライトメイプル	F35 ライトメイプル	F-00370		
			薄茶	F35 ウスチャ	F-00383		
			ベージュ	F35 ベージュ	F-00396		
		40	白	F35 シロ	F-00402	2,000 本	5 箱 × 4 箱
			茶	F40 チャ	F-00415		
			ライトオーク	F40 ライトオーク	F-01983		
ライトメイプル	F40 ライトメイプル		F-00428				
薄茶	F40 ウスチャ		F-00431				
ベージュ	F40 ベージュ		F-00444				
45	白	F40 シロ	F-00457	2,000 本	5 箱 × 4 箱		
	茶	F45 チャ	F-00460				
	ライトオーク	F45 ライトオーク	F-01925				
	ライトメイプル	F45 ライトメイプル	F-00473				
	薄茶	F45 ウスチャ	F-00486				
	ベージュ	F45 ベージュ	F-00499				
		白	F45 シロ	F-00505			

別販売品のご紹介

種類	材質	長さ (mm)	色	型式	小箱		大箱 (小箱入数)
	鉄	50	茶	F50 チャ	F-00518	2,000 本	5 箱 × 4 箱
			ライトオーク	F50 ライトオーク	F-01996		
			ライトメープル	F50 ライトメープル	F-00521		
			薄茶	F50 ウスチャ	F-00534		
			ベージュ	F50 ベージュ	F-00547		
		白	F50 シロ	F-00550			
		55	茶	F55 チャ	F-02059	2,000 本	5 箱 × 4 箱
			薄茶	F55 ウスチャ	F-02062		
	ベージュ		F55 ベージュ	F-02075			
	白		F55 シロ	F-02046			
	ステンレス	15	無地	F15S	F-00563	3,000 本	10 箱 × 2 箱
			無地	F20S	F-00576	3,000 本	10 箱 × 2 箱
		25	無地	F25S	F-00589	3,000 本	5 箱 × 4 箱
			薄茶	F25S ウスチャ	F-01938		
			ベージュ	F25S ベージュ	F-00592		
			白	F25S シロ	F-00608		
		30	無地	F30S	F-00611	3,000 本	5 箱 × 4 箱
		35	無地	F35S	F-00624	2,000 本	5 箱 × 4 箱
			薄茶	F35S ウスチャ	F-01941		
			ベージュ	F35S ベージュ	F-00637		
白			F35S シロ	F-00640			
40		無地	F40S	F-00653	2,000 本	5 箱 × 4 箱	
45	無地	F45S	F-00666	2,000 本	5 箱 × 4 箱		
	薄茶	F45S ウスチャ	F-01954				
	ベージュ	F45S ベージュ	F-00682				
	白	F45S シロ	F-00679				
50	無地	F50S	F-00695	2,000 本	5 箱 × 4 箱		

別販売品のご紹介

・ 超仕上釘

種類	材質	長さ (mm)	色	型式	小箱		大箱 (小箱入数)
					部品番号	入数	
	鉄	15	茶	SF15 チャ	F-00701	3,000 本	10 箱 × 2 箱
			薄茶	SF15 ウスチャ	F-00714		
			ベージュ	SF15 ベージュ	F-00727		
			白	SF15 シロ	F-00730		
		20	茶	SF20 チャ	F-00743	3,000 本	10 箱 × 2 箱
			薄茶	SF20 ウスチャ	F-00756		
			ベージュ	SF20 ベージュ	F-00769		
			白	SF20 シロ	F-00772		
		25	茶	SF25 チャ	F-00785	3,000 本	5 箱 × 4 箱
			薄茶	SF25 ウスチャ	F-00798		
			ベージュ	SF25 ベージュ	F-00804		
			白	SF25 シロ	F-00817		
		30	茶	SF30 チャ	F-00820	3,000 本	5 箱 × 4 箱
			薄茶	SF30 ウスチャ	F-00833		
			ベージュ	SF30 ベージュ	F-00846		
			白	SF30 シロ	F-00859		
		35	茶	SF35 チャ	F-00862	2,000 本	5 箱 × 4 箱
			薄茶	SF35 ウスチャ	F-00875		
			ベージュ	SF35 ベージュ	F-00888		
			白	SF35 シロ	F-00891		
		40	茶	SF40 チャ	F-00907	2,000 本	5 箱 × 4 箱
			薄茶	SF40 ウスチャ	F-00910		
			ベージュ	SF40 ベージュ	F-00923		
			白	SF40 シロ	F-00936		
	45	茶	SF45 チャ	F-00949	2,000 本	5 箱 × 4 箱	
		薄茶	SF45 ウスチャ	F-00952			
		ベージュ	SF45 ベージュ	F-00965			
		白	SF45 シロ	F-00978			
50	茶	SF50 チャ	F-00981	2,000 本	5 箱 × 4 箱		
	薄茶	SF50 ウスチャ	F-00994				
	ベージュ	SF50 ベージュ	F-01002				
	白	SF50 シロ	F-01015				
ステンレス	15	無地	SF15S	F-01028	3,000 本	10 箱 × 2 箱	
	20	無地	SF20S	F-01031	3,000 本	10 箱 × 2 箱	
	25	無地	SF25S	F-01044	3,000 本	5 箱 × 4 箱	
	30	無地	SF30S	F-01057	3,000 本	5 箱 × 4 箱	
	35	無地	SF35S	F-01060	2,000 本	5 箱 × 4 箱	
	40	無地	SF40S	F-01073	2,000 本	5 箱 × 4 箱	
	45	無地	SF45S	F-01086	2,000 本	5 箱 × 4 箱	
50	無地	SF50S	F-01176	2,000 本	5 箱 × 4 箱		

使い方

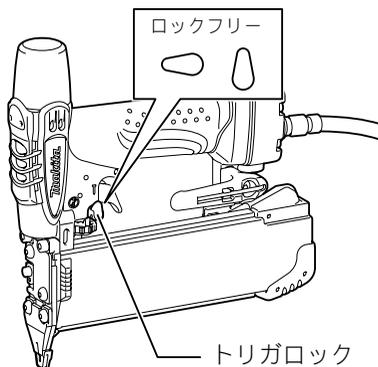
ご使用前の確認

⚠ 警告

安全装置に異常がある場合は使用しないでください。

- ・ そのまま使用すると事故の原因になります。異常があるときはお買い上げの販売店または裏面掲載の当社営業所にお申し付けください。

- ・ 本機はトリガとコンタクトアームの両方を作動させないと釘が発射されない構造になっています。釘を打つ作業に入る前に安全装置に異常がないかを下記の手順で確認してください。

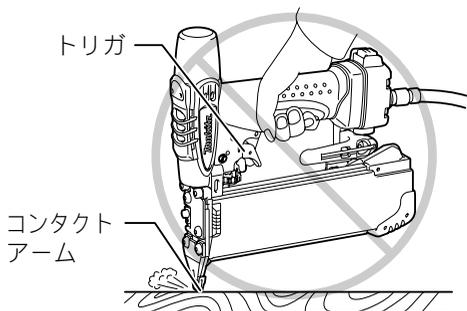
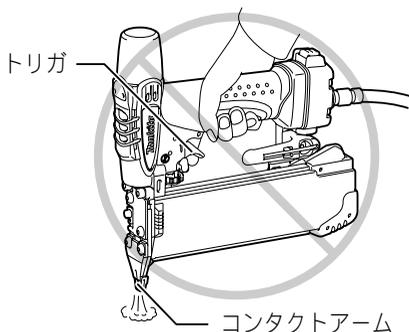


1. 作業にはいる前に本機に釘が装てんされていないことを確認してください。
2. 本機にエアホースを接続します。
3. トリガロックをフリー (⇐) の位置にセットしてください。(P 16 参照)
4. マガジンのスライドドアを手前に引いてください。
5. トリガだけを引いてください。
6. トリガから指を離しコンタクトアームを材料に押し当ててください。
7. 材料からコンタクトアームを離し、トリガを引いたあとコンタクトアームを材料に押し当ててください。
8. 上記5～7の操作のいずれかで本機が作動する場合は安全装置が異常です。

異常例

- ・ トリガだけを引いて作動する場合

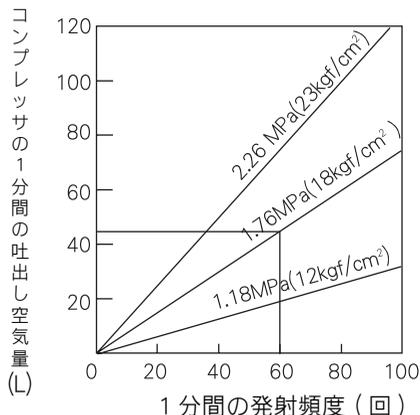
- ・ トリガから指を離し、コンタクトアームを押し当てると作動する場合



使い方

コンプレッサの選定について

- ・ 本機を能率よく使用されるために、コンプレッサの最高圧力と吐出し空気量は余裕のあるものを使用してください。コンプレッサを選定される時は図を参考にしてください。
- ・ 図は本機での発射頻度、使用圧力とコンプレッサの吐出し量の関係を示します。たとえば、使用圧力が $1.76\text{MPa}(18\text{kgf}/\text{cm}^2)$ で発射頻度が 1 分間に約 60 回ですと、吐出し空気量 $45\text{L}/\text{min}$ 以上のコンプレッサが必要です。



エアホースの選定について

⚠ 警告

本機は使用圧力を一般圧の仕上釘打より高く設定しています。高圧用のエアホースを使用してください。

- ・ 連続作業を効率よく行うためにエアホースは太く短い物を使用してください。
- ※ 内径 5mm 以上、長さ 30m 以下のエアホースを使用する事を目安に選定してください。

注

- ・ 釘の発射頻度にくらべエアコンプレッサの吐出量が少ない場合や、エアホースの内径が細いか、長さが長すぎる場合は、打ち込み力が低下します。

コンプレッサ・エアホースの保管・点検

- ・ 作業後は必ずコンプレッサのタンク内の水抜きをしてください。水がたまった状態で使用されますと、本機的能力が低下するばかりでなく、故障の原因になります。
- ・ エアホースは熱 (60℃ 以上)、薬品 (シンナー、強酸、強アルカリなど) および傷つけやすいものから保護するようにしてください。

使い方

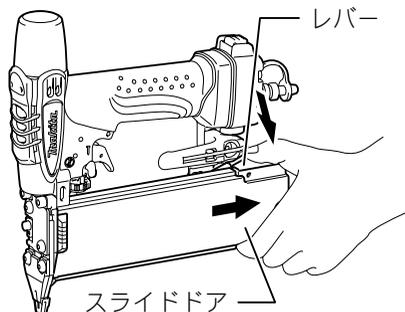
釘の入れ方

⚠ 警告

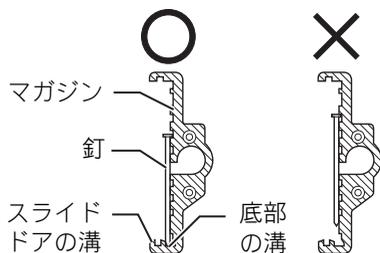
釘を装てんする際は、必ずトリガをロックしてエアホースをはずしてください。

・ 誤って本機が作動すると、事故の原因になります。

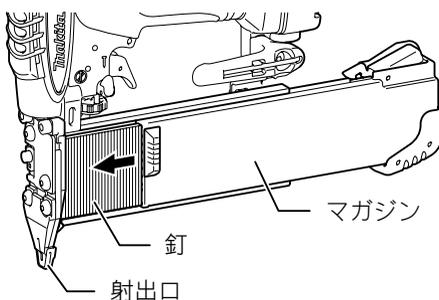
1. 作業を始める前にトリガをロックし、エアホースをはずしてください。レバーを押しながらマガジンのスライドドアを手前に引いて開いてください。



2. 釘の先端をマガジン底部の溝に確実にはめ込むようにして装てんしてから、釘全体を指で射出口へ送り込みます。



3. スライドドアを確実に閉めてください。これで釘の装てんが終了しました。



注

- ・ 指定以外の釘を使用しないでください。釘や釘の連結が変形したものは使用しないでください。マガジン内に異なるサイズ（足長さ）の釘を同時に装てんしないでください。釘詰まり故障の原因になります。

使い方

空打ち防止機構について

- ・ 本機には空打ち防止機構が装備されています。マガジン内の釘がなくなると打てなくなります。続けてお使いになる場合は釘を補充してください。

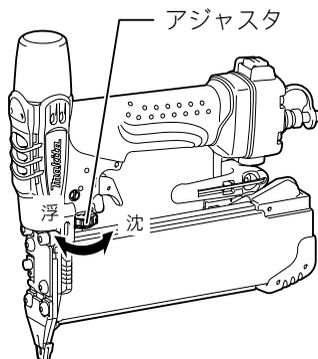
打ち込み深さ調整について

⚠ 警告

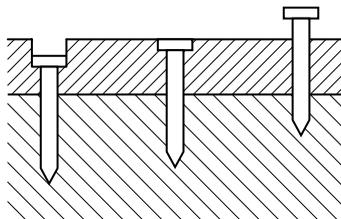
打ち込み深さ調整をする場合は必ずトリガをロックし、エアホースをはずしてください。

- ・ 誤って本機が作動すると、事故の原因になります。

- ・ アジャスタを回して調整します。
- ・ アジャスタを回転させて、打ち込み深さを調整してください。打ち込み調整幅は2.5 mmです。



沈みすぎ 適正 浮きすぎ



使い方

トリガロックの操作方法

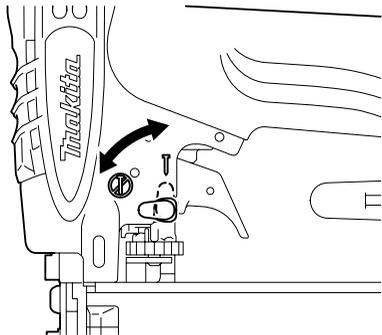
⚠ 警告

釘を打つ時以外は、必ずトリガをロックしてください。

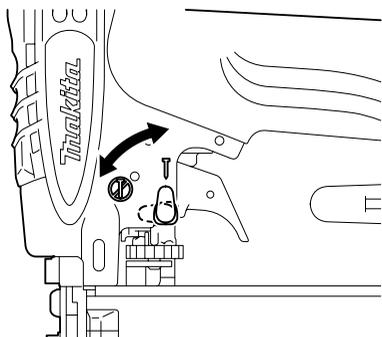
- ・ 誤って発射された場合に事故の原因になります。

- ・ 本機には釘打ち作業をしていないとき、誤った操作による事故を防ぐために、トリガロック機構を装備しています。トリガを固定し、釘を発射できない状態にする機構です。

- ・ トリガロックをロック (🚫) の位置にセットすると、トリガが固定されます。



- ・ 釘を打つときは、トリガロックをフリー (←) の位置にしてください。
- ・ 作業時以外はトリガを固定して、エアホースをはずしてください。



使い方

フックについて

⚠ 警告

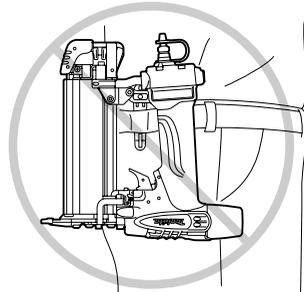
フックの位置を変える場合や、使用の際は必ずトリガをロックし、本機からエアホースをはずしてください。

- ・ 誤って本機が作動すると事故の原因になります。

フックを腰のベルトなどにかけないでください。

- ・ フックがはずれて本機が落下した場合、誤作動する恐れがあり、事故の原因になります。

- ・ フックを利用すれば本機を一時引っかけておくのに便利です。
- ・ 本機に取り付けてあるフックは左右どちらにも取り付けることができます。
- ・ フックを取り付けているネジをはずし、フックの位置を変更して、ネジを締め直してください。



ノーズアダプタの使い方

⚠ 警告

ノーズアダプタ脱着の際は必ずトリガをロックし本機からエアホースをはずしてください。

- ・ 誤って本機が作動すると事故の原因になります。

- ・ 化粧板等に釘を打つ際、コンタクトアーム先端で傷を付けたくない時は、コンタクトアーム先端にノーズアダプタを取り付けてください。

使い方

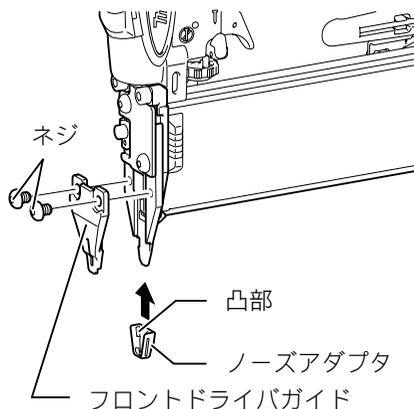
ノーズアダプタの取り付け方法

⚠ 警告

ノーズアダプタ脱着の際は必ずトリガをロックし本機からエアホースをはずしてください。

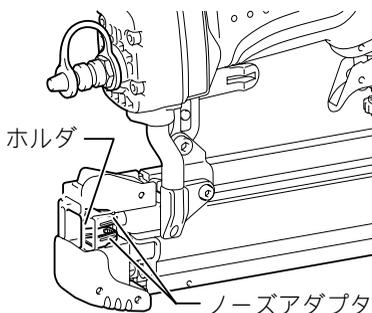
・ 誤って本機が作動すると事故の原因になります。

- ・ フロントドライバガイドを固定している2本のネジを六角棒レンチ3ではずしてください。
- ・ コンタクトアームの凹部にノーズアダプタの凸部が入るように取り付けてください。
- ・ 2本のネジをしっかりと締めてください。

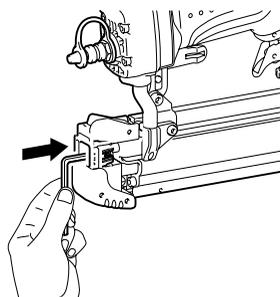


ノーズアダプタの保管

- ・ ノーズアダプタを使用しないときは、スライドドア後方のホルダに収納してください。
- ・ 図のようにスライドドアを少し開いた状態でホルダにセットし、スライドドアを閉じます。合計2個収納できます。



- ・ ノーズアダプタを収納場所から取りはずす際は、スライドドア後方から付属の六角棒レンチ3で押し出すと簡単にはずせます。



使い方

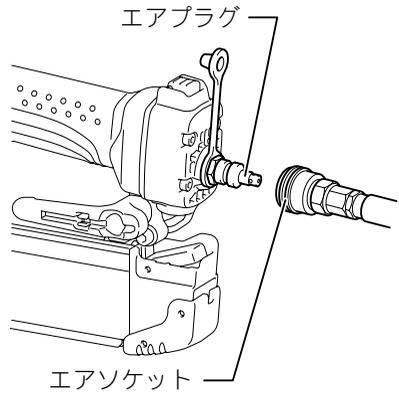
エアホースの接続

⚠ 警告

エアホースをつなぐときは、トリガに指を掛けないでください。

- ・ 誤って発射された場合に、事故の原因になります。

- ・ トリガをロックし、本機のエアプラグにエアホースのエアソケットを差し込んでください。



使い方

エアダスタの使い方

⚠ 警告

エアダスタを使用する時は必ずトリガをロックしてください。
エアダスタ吹出口を人に向けたり、手足を吹出口付近に近づけたりしないでください。

・ 誤って吹き出した場合、事故の原因になります。

近くに人がいないことを確認してから使用してください。

・ 吹き飛ばしたホコリや木屑などがあたりケガをする原因になります。

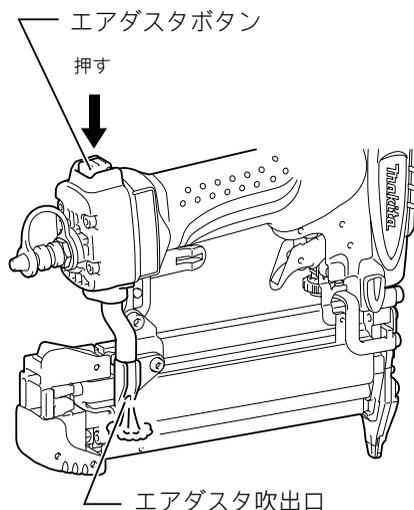
エアダスタボタンを押したまま、エアホースをつないだり、はずしたりしないでください。

エアダスタを使用すると一時的に打ち込み力が低下する場合があります。

エアコンプレッサの圧力が回復してから作業を始めてください。

注油直後にエアダスタを使用すると、オイルがエアダスタ吹出口より霧状に飛び散る場合があります。油がかかっても支障のない所で試してから作業してください。

エアダスタを使用すれば、ホコリや木屑を吹き飛ばすことができます。



使い方

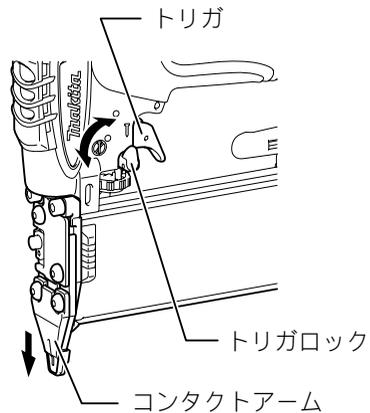
打ち込み方法

⚠ 警告

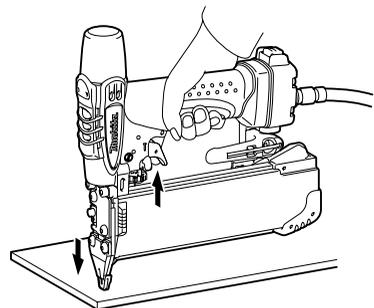
必ず射出口を材料に当ててからトリガを引いてください。

・ 誤って発射した場合に、事故の原因になります。

- ・ トリガロックをフリー (←) の位置にセットしてください。



- ・ コンタクトアームの先端を、材料に押し付けてください。
- ・ トリガを引いてください。



材料に押し付けてからトリガを引く

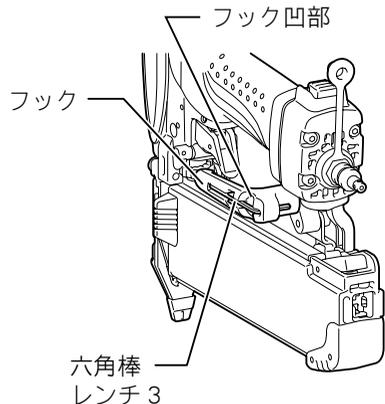
使い方

釘詰まりの直し方

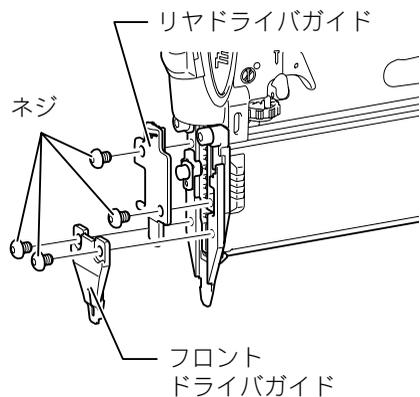
⚠ 警告

作業に入る前にトリガをロックし、本機からエアホースをはずしてください。

- ・ 作業に入る前にトリガをロックしエアホースがはずしてあることを確認してください。
- ・ マガジンのスライドドアを開き、マガジン内の釘を取り出してください。
- ・ フックから六角棒レンチ3の短い方の先端を押し上げるか、フックの凹部より指でつまみ六角棒レンチ3を取りはずします。



- ・ フロントドライバガイドを固定している2本のネジを六角棒レンチ3で取りはずしてください。

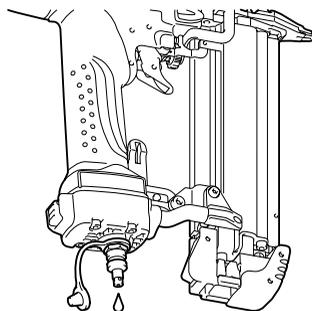


- ・ 釘の案内溝が露出するので、詰まった釘を取り除いてください。
- ・ 詰まった釘が取り除けない場合、さらにリヤドライバガイドを固定している2本のネジを六角棒レンチ3で取りはずし、詰まった釘を取り除きます。

保守・点検について

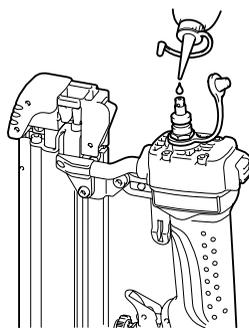
①水抜きを行う

本機のエアプラグをしばらく下に向け、本機内部に残っている水分をできるだけ除去してください。



②オイルを注油する

本機に付属している油サシ（タービン油 JIS 2 種 ISOVG32）を 2～3 滴（約 1 mL）エアプラグより注油してください。指定外のオイルを使用すると、故障の原因となります。

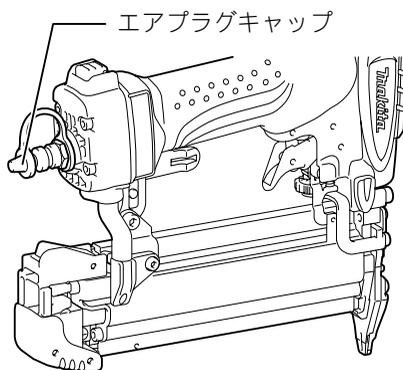


③本機の清掃

本機が、埃・木屑・砂などで汚れている場合は、エアダスタで清掃してください。

④エアプラグキャップの使用

本機を使用しない時は、本機内部に異物（ゴミ・埃）が入らないように、エアプラグキャップを装着してください。



⑤作業後の保管

プラスチックケースに収納し、直射日光の当たらない場所に保管してください。

保守・点検について

本機のお手入れ

- ・ 乾いた布か石けん水をつけた布できれいに拭いてください。

注

- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。

882506-8

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)